



早通地域のまちづくり

＜発行者＞早通地域実行計画コミュニケーション事務局 令和6年6月発行
(北区地域総務課：025-387-1165 財務部財産活用課：025-226-2386)

本市では、少子高齢化社会などに対応するために、今後必要となる施設の役割を考え、将来世代に過度な負担とならないように公共施設等の効率的な管理・利活用を図っていくため、「財産経営推進計画」を策定し、方針を定めています。

この計画に基づき、地域の身近な公共施設について地域みなさんと市が協働で、未来のあり方について検討していきます。

どうして公共施設のあり方を検討するの？

■ 新潟市の直面している課題

① 少子・高齢化社会の進展

人口減少や、年齢構成の変化により、公共施設維持にかかる負担が増していきます。

また、必要とされる機能を持った公共施設が変化していくことが考えられます。

② 老朽化する施設の増加

建物や設備は定期的にメンテナンスが必要ですが、次々と古くなる施設への対応が迫られています。

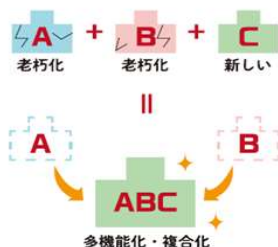
■ 公共施設のあり方を見直すために

新潟市の直面する課題に対応するために2つの基本的な方針を定めています。

2つの基本的な方針

公共施設の総量削減

サービス機能の維持



人口減少や厳しい財政状況などを踏まえ、利用状況や求められるサービスに見合った施設の見直しなどを行いながら、施設にかかる費用を削減します。

また、施設の多機能化・複合化などにより、施設数は減らしても、スペースの有効活用などによりサービス機能を可能な限り維持します。

この基本方針に沿いながら、地域みなさんとの話し合いなどとおして、早通地域の具体的な公共施設の見直し計画を作ります。



どうして早通地域で検討するの？

早通地域では、コミュニティセンターや児童センターが築40年を超え老朽化しているほか、児童センターの今後のあり方について昨年度検討した、

「早通地域検討準備会（以下「準備会」）」にて、「児童センターを含む早通地域全体の公共施設の将来像を踏まえ検討する」と整理されたことから、早通地域の公共施設の今後のあり方について、地域のみなさんと検討することとなりました。

施設名	建築年
早通コミュニティセンター（早通連絡所）	昭和56年
早通児童センター	昭和55年

どうやって地域別の「実行計画」の検討を進めるの？

■ 地域のみなさんの意見をもとに計画を策定します

地域のみなさんと協働で公共施設の将来のあり方を示す実行計画（公共施設の配置計画）を次の4つの手法を活用して策定します。

① ワークショップ



意見やアイデアを話し合い、その成果をまとめあげていく手法です。
グループに分かれ、司会者（ファシリテーター）の進行で、年齢・性別などに関係なく、対等な立場で意見交換を行います。
今回のワークショップメンバーは、早通地域のコミュニティ活動をされている方、公共施設利用団体、準備会参加者や公募に応じていただいた方など40名程度で構成する予定です。

② 広報紙（ニュースレター）



ワークショップに参加していない地域のみなさんに、ワークショップの検討内容をお伝えし、地域のご意見を募集します。
各ワークショップ開催後に発行するニュースレターをご覧ください、ぜひご意見ください。

4ページに公募内容を記載しています。
ぜひご応募ください！

③ パネル展示型説明会（オープンハウス）



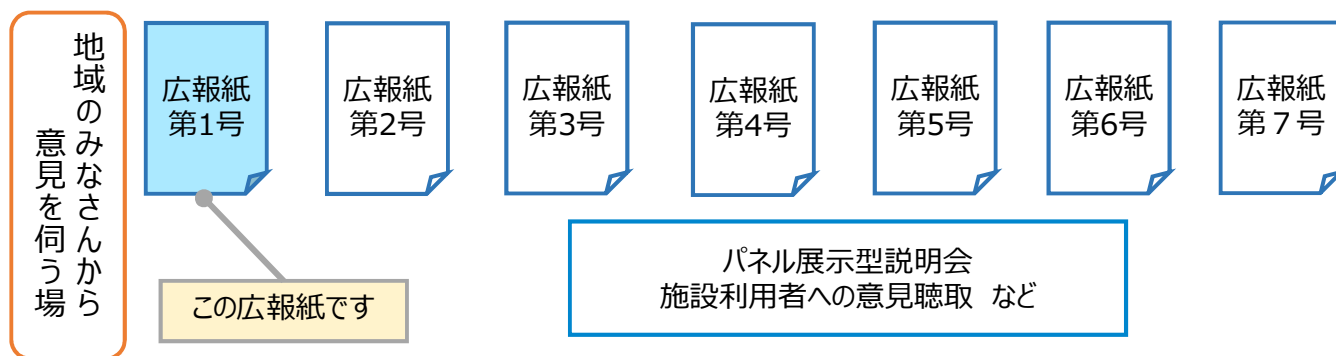
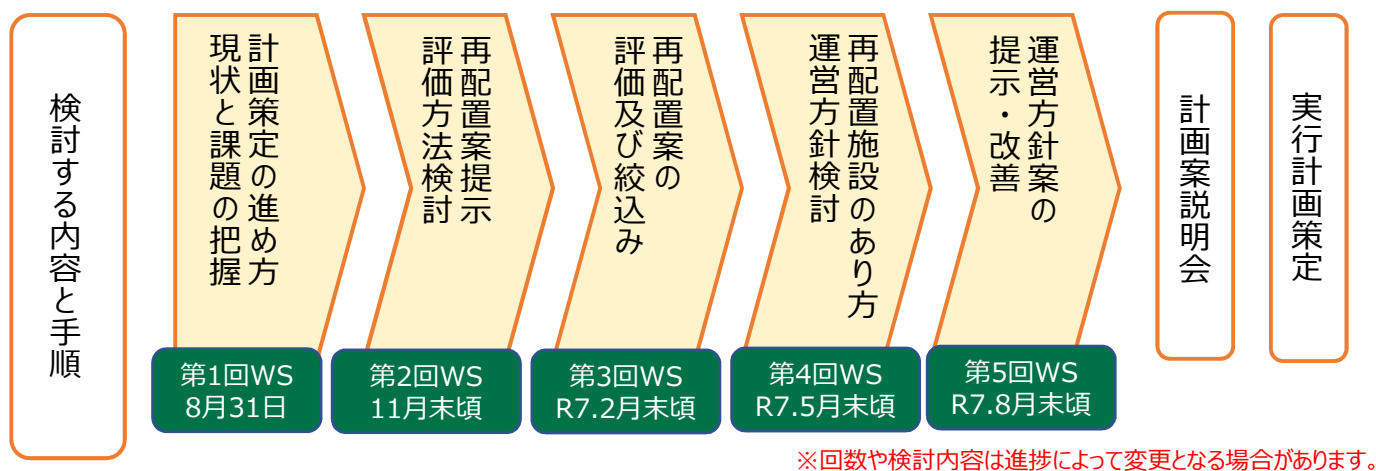
検討内容を示したパネルを地域のみなさんが立ち寄る施設などに展示し、検討内容を説明するとともに、ご意見を伺う機会を設けます。

④コミュニティ会議



必要に応じ、様々なコミュニティ（自治会や施設利用団体など）にお伺いし、詳しい検討状況をお伝えするとともに、ご意見をお聴きします。

地域別実行計画の策定までの流れ



他地域における地域別実行計画の策定状況

市は地域のみなさんと協働で、地域単位で公共施設の未来のあり方を検討し、具体的な地域別の「実行計画」を策定します。

中学校区を基本とした55の地域ごとに、老朽化した施設が多い地域や公共施設に動きのある地域などから順次策定に着手し、これまでに6地域の実行計画が策定されました。

これまでの取り組みは下の二次元コードから確認できます。



新潟市ホームページ

ワークショップの参加者を募集します！

■ 対象

- ・高校生以上で、早通地域に在住の方
- ・まちづくりについて興味・関心があり、可能な限り全ての回のワークショップに参加できる方

2点のどちらにも該当する方

■ 募集人数

若干名（応募多数の場合、応募理由などを考慮し選出）

- ・ワークショップ参加に伴う報酬、交通費などの支給はありません。
- ・ワークショップには公募参加者のほかに、各種団体などから推薦を受けた方も参加します。

■ ワorkshop開催予定日

● 第1回ワークショップ

日 時：令和6年8月31日(土) 午前9時～正午(3時間程度)

会 場：早通コミュニティセンター（講堂）

内 容：ワークショップの進め方、地域課題の整理・前提条件の確認 など

● 今後の予定

- ・3ヶ月おきに5回程度のワークショップを実施する予定です。
- ・第2回目以降のワークショップの開催日程などは第1回ワークショップにてお伝えします。
- ・ワークショップの進捗によっては回数や検討内容などが変更となる場合があります。

■ 応募方法

- ・応募用紙に必要事項を記入の上、令和6年6月21日(金)までに郵送(期限までに必着)、ファクシミリ、電子メールまたは持参で下記の申し込み先に提出してください。
- ・選出結果は令和6年7月5日(金)までに郵送でご案内します。
- ・個人情報、ワークショップ実施のために使用し、その他の目的には使用しません。

郵 送：〒950-3393 北区役所地域総務課 宛て

ファクシミリ：025-387-1020

電子メール：件名を「早通地域ワークショップ参加希望」とし、下記応募用紙と同じ内容を本文に記載の上、《chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp》にお送りください。

持 参：北区地域総務課 地域・防災グループ

区役所への郵便物は
住所記載なしで届きます

きりとり

早通地域ワークショップ応募用紙

ふりがな		年 齢	歳
氏 名		電話番号	- -
住 所	〒 -		
応募理由			